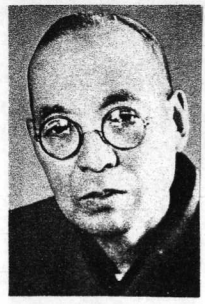
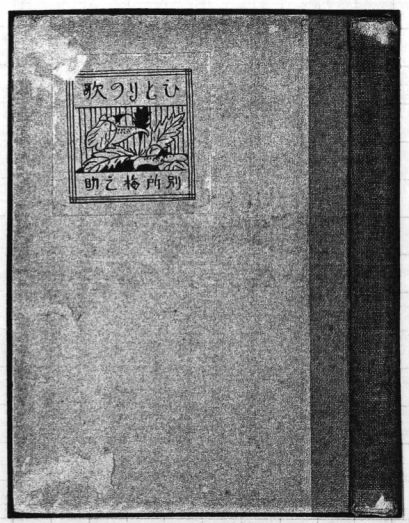


別所梅之助 べっしょ うめのおのすけ 牧師、隨筆家、歌人。明治四年十一月十一日東京
 生れ、昭和二十年二月一日歿（八七―一九四一）。明治二十年受洗、二十
 五年東京英和學校英語神學部卒。豊橋、川越で教會牧師歴任。三十二年
 マソジストニ派の機關紙『護教』編輯、三十四年青山學院教師。また
 新約聖書改譯委員、讚美歌委員の務り、各々改譯、編纂に從事。

著書『聖書植物考』（大正十年四月、千八百零醒社書店）、『地心跡
 を印した人々』（大正十年五月、千
 八百零醒社書店）、『ひとりの歌』

（大正十一年九月、千五百零醒社書
 店）、『大正洋装中心』（合著
 ・徳富健次郎編、大正十二年九月一
 日文化生活研究会）、『山のこゝろ』

（大正十二年九月、千五百零醒社書店）、『心のふるさと』（大正十五年
 十一月、千五百零醒社書店）、『石の積』（昭和八年九月十一日、千五百零醒
 社）、『鈴木庸行』（編、昭和九年十一月、千五百零醒社・鈴木庸行二
 刊）、『江湖の中』（昭和十年十一月十五日日獨書院株式會社）、『朝
 のおもひ』（昭和十五年一月、千五百
 零醒社）、『地を拓く』（昭和十七
 年十月、千五百零醒社）、『生きるとす
 る意志』（別所先生遺稿編纂委員編



昭和二十二年一
 月、千五百零醒社・
 聖光社、二宮書店。特製）、『運命以外の一路』

朝のおもひ 別所梅之助
 隨筆 朝のおもひ
 創元社

昭和二十五年六月、千代教文館「日本官裁新書」(一)等。